

《奄美市教委基本方針》 地域に根ざしたふるさと教育 ～あまみの子どもたちを光に～

学校教育目標

ふるさとで 体を鍛え 知を磨き 夢に向かってたくましく生きる子どもの育成

校訓 やさしく（徳）かしこく（知）たくましく（体）

キャッチフレーズ 読書と 太鼓と 奉仕で 心育む節田小

【めざす子ども像】

- 礼儀正しく思いやりのある子
- よく考え進んで学ぶ子
- 体を鍛え、ねばり強い子

【一事徹底】

自分から進んであいさつをする

重点目標

豊かな心の醸成

- 1 進んで読書活動に親しむ。  
年間読書目標（低120、中100、高80）
- 2 心のこもったあいさつができる。  
（語先後礼）
- 3 地域の伝統文化を大切にし、誇りをもつことができる。

確かな学力の定着と向上

- 1 自分で考え、判断し、表現できる。
- 2 「できた」「わかった」を授業の中で実感することができる。
- 3 家庭学習の習慣を身に付け実践できる。

健やかな体の育成

- 1 基本的なルールを守って健康で安全な生活ができる。
- 2 進んで運動や奉仕活動ができる。
- 3 危険予知力を高めることができる。

【具体策】

- 読書環境の整備・充実
- 時と場に応じた返事とあいさつ、言葉遣いの指導
- アマンディー太鼓の継承活動
- 地域の人材活用  
（島唄、八月踊り・六調）

【具体策】

- 授業改善5つの方策に基づいた授業実践
- 各教科における言語活動の充実
- 適用問題や活用問題の積極的活用
- ICT機器（タブレット端末等）の効果的な活用
- 個人差を考慮した課題・保護者との連携  
「家庭学習60・90運動」

【具体策】

- 保健指導の計画的な実施と検診後の早期治療のための勧告
- 性教育、薬物乱用防止教育、がん教育等の充実
- 「体力アップ！チャレンジかごしま」への積極的な取組
- 交通安全、不審者対応、避難訓練等の継続指導
- 給食指導の徹底、食育の指導工夫

【めざす教師像】

- 人間性豊かで、心身ともに健康な教師
- 専門職の誇りを自覚し、常に自己研鑽に励む教師
- 保護者や地域と協力し、信頼される教師

【めざす学校像】

- 生き生きと活動し、活気のある学校
- 三者連携のもと、特色ある開かれた学校
- 整然と美しく、環境の整った学校

- 深い子供理解・人間愛に基づく生徒指導の充実
  - ・ 生徒指導ハンドブックの積極的な活用
  - ・ 学校楽しいーとの活用と実践（毎学期）
- 人権教育を全ての教育の根幹に
  - ・ 人権教育に関する校内研修の充実（年3回以上）
- 校内研修の計画的な実践（全員一回は研究授業を）
- 服務規律の厳正確保（信用失墜行為0を目指して）
  - ・ 参加型・体験型の研修実施（年2回）

- 特色ある教育活動の推進
  - ・ 朝のボランティア活動、海岸清掃、校区へ感謝クリーンの日（月1回）
  - ・ アマンディー太鼓後援会組織の充実・支援
  - ・ 毎月23日の親子読書への取組（親子読書ファイルの活用）
  - ・ 地域行事（舟こぎ等）の体験活動
- 一年中花が咲き誇る学校
  - ・ 教児一緒になっての花の栽培活動、一人一鉢運動等

【一校一改善】

適用問題や活用問題の実施・見届け・解説